



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,  
DAIDO CORPORATION HAS  
STEADILY GROWN BY PROVIDING  
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

# YUKA CRETE PRIMER

ユカクリート  
プライマー・下地材



# YUKA CRET PRIMER

ユカクリート  
プライマー・下地材

## INDEX

下記の上塗り材につきましては、各々の専用プライマーがございます。それぞれ選定してご使用下さい。

詳細につきましては、各上塗り材の専用カタログをご参照下さい。

上塗材	専用プライマー
ユカクリート 床優美	ユカクリート 床優美プライマー
ユカクリート ドーデン#100N	ユカクリート ドーデンプライマー
水系カラーファルト#300	水系カラーファルト#300プライマー W、水系カラーファルト#300プライマー U
ハイクッションゴムチップ	ユカクリート チップ#500コンクリート用プライマー
ユカクリート クイック	ユカクリート クイックプライマー HB・クイック鋼板用プライマー(鋼板面の場合)
ポリタイル	ポリタイル鋼板用プライマー(鋼板面の場合)、ポリタイルステンレス用プライマー(ステンレスの場合)
ユカクリート レジモル#80	ユカクリート レジモル#80プライマー

P3以降に記載されている凡例について

非TX 「トルエン」、「キシレン」を意図的に配合しておりません。

非鉛・クロム 「鉛」、「クロム」を意図的に配合しておりません。

非文科省指定6 「文部科学省指定6物質」を意図的に配合しておりません。

非厚労省指定13 「厚生労働省指定13物質」を意図的に配合しておりません。

	モルタル・コンクリート	モルタル・コンクリート （古く荒れた）	磁器タイル・石材 （カラーコンクリート・フェロコン）	鉄	ステンレス	アスファルト	モルタル・コンクリート （水に濡れた）	モルタル・コンクリート （油で汚れた）	旧塗膜がある場合			
									エポキシ系	弹性ウレタン系	アクリル系溶剤型塗料	
プライマー S	●											P3 上左
密着プライマー	●								●			P3 上右
プライマー M	●								●			P3 下左
プライマー M低臭型	●								●			P3 下右
ミズユカプライマー	●				●			●	●	●	●	P4 上
水系プライマー C	●				●			●	●	●	●	P4 下
強化コンクリート用プライマー	●		●					●	●			P5 上左
水系マルチプライマー	●		●	●	●	●		●	●	●	●	P5 上右
含浸プライマー	●	●										P5 下
塗替用プライマー	●				●			●	●			P6 上
塗替用プライマー速乾型	●				●			●	●			P6 下
プレタイト					●	●		●	●	●	●	P7 上
油面用プライマー	●							●	●	●		P7 下
プライマー A	●									●		P8 上
素地調整材		●注										P8 下
ケミセメンE	●						●					P9 上左
エポバテ速乾型N		●										P9 上右
ケミセメンG・ケミセメンGプライマー	●	●										P9 下
コンクリート強化剤S-1	●											P10 上左
コンクリート強化剤ノンウォッシュ	●											P10 上右
脱脂剤	●	●	●				●	●	●	●	●	P10 下左
エッティング剤			●									P10 下右

注:含浸プライマーを塗装した後に、素地調整材を塗装して下さい。

非鉛・クロム

## ユカクリートプライマー S

ユカクリートプライマー Sは速乾性と密着性に優れた2液溶剤型エポキシ樹脂系下塗材で、コンクリート、モルタル面に対して特に優れた付着性を示します。

### 特長

- ①素地モルタルの不均一な強度を改善し、強固な下地を形成します。
- ②ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01159

■色 相  
■標準塗付量

グレー(N-7.7近似色)  
0.10~0.15kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希釀

ユカクリートシンナー EP 0~20%(質量比)

■塗装方法

はけ、ローラー

■塗装間隔

3時間以上 7日以内(23℃)

■乾燥時間

3時間(23℃)

■可使時間

4時間(23℃)

■荷 姿

2液型 15kgセット(主剤 10kg、硬化剤 5kg)  
4.5kgセット(主剤 3kg、硬化剤 1.5kg)

■適合する

ユカクリート スタンダード

上塗塗料の

ユカクリート AU

種類(例)

ユカクリート RU

ユカクリート タイルローラー用 等

注意事項

- 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。
- 2.風化したコンクリート、モルタル面では含浸プライマーを使用して下さい。

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## ユカクリート密着プライマー

ユカクリート密着プライマーは1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗材です。一般的なモルタル、コンクリート素地や既存塗膜がウレタン樹脂の塗替えに適用できます。

### 特長

- ①コンクリート、モルタル面への浸透性、付着性に優れています。
- ②ウレタン系塗膜への付着性に優れています。
- ③1液型で作業性が良好です。

④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01019

■色 相

クリヤー  
0.10~0.20kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希釀

無希釀  
はけ、ローラー

1時間以上 6時間以内(23℃)

■塗装方法

1時間(23℃)

■塗装間隔

1時間(23℃)

■乾燥時間

1時間(23℃)

■荷 姿

1液型 16kg

ユカクリート RU

ユカクリート ソフトトップコートAU

ボースイテックス トップコートAU 等

注意事項

- 1.下地の吸い込みが激しい場合は下塗を再塗付して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 3.洗浄はウレタン用シンナーをご使用下さい。
- 4.湿気硬化型なので、水分との接触は避けて下さい。

非鉛・クロム

## ユカクリートプライマー M

ユカクリートプライマー Mは1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗材です。

一般的なモルタル・コンクリート素地や既存塗膜がウレタン樹脂系の塗替えに適用できます。

### 特長

- ①コンクリート、モルタル面への浸透性、付着性に優れています。
- ②ウレタン樹脂系塗膜との付着性に優れ、塗替えにも適しています。
- ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01017

■色 相

クリヤー

■標準塗付量

コンクリート、モルタル面の場合 : 0.10~0.15kg/m<sup>2</sup>/回

\*プライマーMと市販のポルトランドセメントを

2:1(質量比)で混合して使用して下さい。

(素地の状態により塗付量は増減します。)

ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合 : 0.05~0.08kg/m<sup>2</sup>

■希 釀

コンクリート、モルタル面の場合 :

ユカクリートシンナー U 0~10%(質量比)

ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合 :

ユカクリートシンナー U 80~100%(質量比)

■塗装方法

コンクリート、モルタル面の場合 : コテ、ヘラ

ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合 : はけ、ローラー

■塗装間隔

4時間以上 2日以内(23℃)

■乾燥時間

4時間(23℃)

■荷 姿

1液型 16kg, 4kg

■適合する

ユカクリート ソフトA

上塗塗料の

ユカクリート RIZE(ライズ)

種類(例)

ボースイテックス#1000 等

注意事項

- 1.コンクリート、モルタル面に塗付する場合、通常は2回塗りです。
- 2.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。
- 3.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 4.洗浄はウレタン用シンナーをご使用下さい。
- 5.湿気硬化型なので、水分との接触は避けて下さい。

### 特長

- ①低臭型です。
- ②ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01133

③文部科学省「学校環境衛生の基準」で指摘されている、

6物質「キシレン」、「トルエン」、「ホルムアルデヒド」、

「パラジクロロベンゼン」、「エチルベンゼン」、「スチレン」を

含んでおりません。

■色 相

クリヤー

コンクリート、モルタル面の場合 : 0.10~0.15kg/m<sup>2</sup>/回

\*プライマー M低臭型と市販のポルトランドセメントを

2:1(質量比)で混合して使用して下さい。

(素地の状態により塗付量は増減します。)

ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合 : 0.05~0.08kg/m<sup>2</sup>

■希 釀

無希釀

コンクリート、モルタル面の場合 : コテ、ヘラ

ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合 : はけ、ローラー

■塗装方法

1時間以上 2日以内(23℃)

■塗装間隔

1時間(23℃)

■乾燥時間

1時間(23℃)

■荷 姿

1液型 16kg

■適合する

ユカクリート ソフトA

上塗塗料の

ユカクリート RIZE(ライズ)

種類(例)

ボースイテックス#1000 等

6.セメントと混合して使用する場合は塗料を搅拌しながら塗装して下さい。

7.プライマー M低臭型は、納期かかる場合があります。お問い合わせ下さい。

「プライマー M」と「プライマー M低臭型」は乾燥の速さが大きく違います。状況に応じたご使用をお願いいたします。

## ユカクリートミズユカプライマー

ユカクリートミズユカプライマーは乾燥性と密着性に優れた水性2液型変性エポキシ樹脂系塗床材で、コンクリート、モルタル、アスファルト、旧塗膜がある場合に優れた付着性を示します。

### 特長

- ①乾燥性、付着性に優れています。
- ②水性のため臭気が少なく非常に取り扱いやすく安全です。
- ③1液型のプライマーと比較して格段に付着性と耐久性に優れています。
- ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01147

■色 相 グレー(N-7.7近似色)

■標準塗付量 0.13~0.15kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希 釀 清水 0~10%(質量比)

■塗装方法 はけ、ローラー

■塗装間隔 3時間以上 7日以内(23℃)

■乾燥時間 3時間(23℃)

■可使時間 2時間(23℃)

■荷 姿 2液型 16kgセット(主剤 8kg、硬化剤 8kg)  
4kgセット(主剤 2kg、硬化剤 2kg)

■適合する ユカクリート ミズユカ

上塗料の ユカクリート タイル#70低臭速乾型  
種類(例) カラーファルト クールネオ  
溶剤系 2液 等

### 注意事項

- 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく搅拌して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 3.風化したコンクリート、モルタル面に、臭気の少ないプライマーを塗装したい場合は、ご相談下さい。
- 4.旧塗膜が弹性厚膜ウレタン樹脂系の場合は密着しません。
- 5.可使時間を過ぎたものは使用しないで下さい。本来の塗膜性能が得られません。
- 6.下地が緻密なコンクリートや強化コンクリートでかつ、水系のプライマーが必要な場合は「ユカクリート 水系マルチプライマー」をご使用下さい。

## ユカクリート水系プライマー C

ユカクリート水系プライマー Cは、1液力チオン型水溶性下塗材です。

コンクリート、モルタル面の他、アスファルト面、旧塗膜(水性塗料、アクリル塗料、エポキシ塗料)に対しても使用できます。

### 特長

- ①コンクリート、モルタルへの付着性、浸透性に優れています。
- ②アスファルト面、旧塗膜(水性塗料、アクリル塗料、エポキシ塗料)に対する付着性に優れています。
- ③水性1液型で作業性に優れています。
- ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01212

■色 相 クリヤー

■標準塗付量 コンクリート、モルタル面、アスファルト面の場合 :

0.10~0.20kg/m<sup>2</sup>

旧塗膜への塗替えの場合 : 0.02~0.05kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希 釀 コンクリート、モルタル面の場合 : 無希釀

アスファルト面、旧塗膜への塗替えの場合 : 清水 100%(質量比)

■塗装方法 はけ、ローラー

■塗装間隔 4時間以上(23℃)

■乾燥時間 1時間(23℃)

■荷 姿 1液型 15kg

4kg

■適合する 水系ボージンコート

上塗料の カラーファルトW

種類(例) カラーファルト クール 等

### 注意事項

- 1.弹性厚膜型ウレタン樹脂系の塗床材には付着しませんので注意して下さい。
- 2.水系プライマー Cの塗装に使用したはけ、ローラーは、水系ボージンコート等の塗装に使用しないで下さい。
- 3.道具は使用後直ちに水で洗浄して下さい。
- 4.鉄を錆びさせますのでサゲツ等はプラスチック製が最適です。
- 5.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。

非鉛・クロム

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## ユカクリート強化コンクリート用プライマー

ユカクリート強化コンクリート用プライマー(溶剤2液型)及び、ユカクリート水系マルチプライマー(水性3液型)は、速乾性の特殊エポキシ樹脂系下塗材です。従来、動力工具による十分な研磨やエッティング処理などを必要とした、緻密なコンクリート、カラコン、フェロコン、磁器タイル、天然御影石などに対して、「研磨なし」で、優れた付着性を発現します。(カラコンやフェロコンなどは、表面にワックス等が塗付されていないか、事前に確認が必要です。)  
また、ユカクリート水系マルチプライマーは鋼製面への密着も良好です。

### 特長

- ①乾燥性に優れています。
- ②ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号 D01225
- 用途 紹密なコンクリート、強化コンクリート、カラコン、フェロコン、磁器タイル、天然御影石などの下塗材
- 色相 グレー(N-7.7近似色)
- 標準塗付量 0.10~0.15kg/m<sup>2</sup>  
(素地の状態により塗付量は増減します。)
- 希釈 ユカクリートシンナー EP 10~20%(質量比)
- 塗装方法 はけ、ローラー
- 塗装間隔 3時間以上 7日以内(23℃)
- 乾燥時間 3時間(23℃)
- 可使時間 2時間(23℃)
- 荷姿 2液型 18kgセット(主剤 14.4kg、硬化剤 3.6kg)  
4kgセット(主剤 3.2kg、硬化剤 0.8kg)
- 上塗料の種類 ユカクリート タイル#70  
ユカクリート スタンダード  
ユカクリート AU 等

### 注意事項

- 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 3.塗装面に付着物やレイタス等がある場合は除去処理を行って下さい。
- 4.下地の状況に応じて、試験施工を必要とする場合があります。

### 特長

- ①乾燥性に優れています。
- ②水性のため臭気が少なく、非常に扱いやすく安全です。
- ③1液型のプライマーと比較して格段に耐久性に優れています。
- ④鋼製面への密着に優れています(JASS18M111に合格)。
- ⑤ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録申請中
- 用途 紹密なコンクリート、強化コンクリート、カラコン、フェロコン、磁器タイル、天然御影石などの下塗材
- 色相 グレー(N-7.7近似色)
- 標準塗付量 0.10~0.15kg/m<sup>2</sup>(素地の状態により塗付量は増減します。)
- 希釈 清水 0~10%(質量比)
- 塗装方法 はけ、ローラー
- 塗装間隔 3時間以上 7日以内(23℃)
- 乾燥時間 3時間(23℃)
- 可使時間 2時間(23℃)
- 荷姿 3液型 16.8kgセット(主剤 8kg、硬化剤 8kg、添加剤 0.8kg)  
4.2kgセット(主剤 2kg、硬化剤 2kg、添加剤 0.2kg)
- 上塗料の種類 ユカクリート ミズユカ  
ユカクリート タイル#70低臭速乾型 等

### 注意事項

- 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 3.塗装面に付着物やレイタス等がある場合は除去処理を行って下さい。
- 4.可使時間を過ぎたものは使用しないで下さい。  
本来の塗膜性能が得られません。
- 5.下地の状況に応じて、試験施工を必要とする場合があります。

非鉛・クロム

## ユカクリート含浸プライマー

ユカクリート含浸プライマーは2液溶剤型エポキシ樹脂系下塗材です。  
コンクリート、モルタル面に適用でき、浸透性と物性で表面を強化します。

### 特長

- ①コンクリート、モルタル面への浸透性、付着性に優れています。
- ②下地コンクリート、モルタル面を強化し耐久性を高めます。
- ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号 D01158

- 色相 クリヤー
- 標準塗付量 0.14~0.16kg/m<sup>2</sup>  
(素地の状態により塗付量は増減します。)
- 希釈 ユカクリートシンナー EP 0~10%(質量比)
- 塗装方法 はけ、ローラー
- 塗装間隔 4時間以上 7日以内(23℃)
- 乾燥時間 4時間(23℃)

- 可使時間 10時間(23℃)
- 荷姿 2液型 16kgセット(主剤 8kg、硬化剤 8kg)  
4kgセット(主剤 2kg、硬化剤 2kg)
- 適合する上塗料の種類(例) ユカクリート タイル#70  
ユカクリート タイルローラー用  
ユカクリート スタンダード  
ユカクリート レジモル 等

### 注意事項

- 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗装して下さい。
- 3.下地の吸い込みが激しい場合は再塗装して下さい。
- 4.下地の吸い込みがない場合はユカクリート強化コンクリート用プライマー・水系強化コンクリート用プライマーを塗装して下さい。

## ユカクリート塗替用プライマー

ユカクリート塗替用プライマーは2液溶剤型エポキシ樹脂系の下塗材です。

ガラスフレークが含まれており、既存のエポキシ樹脂塗膜や  
ウレタン樹脂塗膜(硬質タイプ)との付着性が良好です。

### 特長

- ①付着性が非常に優れています。
- ②フレーク顔料が入っていますので、水分の透過率を低下させます。
- ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号 D01191

■色 相 グレー(N-7.5近似色)

■標準塗付量 0.12~0.14kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希 釀 ユカクリートシンナー EP 5~15%(質量比)

■塗装方法 はけ、ローラー

■塗装間隔 16時間以上 7日以内(23℃)

■乾燥時間 6時間(23℃)

■可使時間 24時間(23℃)

■荷 姿 2液型 16kgセット(主剤 12.8kg、硬化剤 3.2kg)  
5kgセット(主剤 4kg、硬化剤 1kg)

■適合する 上塗塗料の

種類(例) ユカクリート スタンダード

ユカクリート タイル#70

ユカクリート ユニ#1000

ユカクリート AU

水系カラーファルト#300 等

### 注意事項

- 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく搅拌して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 3.塗装前に旧塗膜がラッカーシンナーで溶解、膨潤しないことを確認してから使用して下さい。膨潤した場合には使用出来ません。
- 4.フレーク顔料が沈降しやすいので、塗装時は、缶底を搅拌しながら作業して下さい。

## ユカクリート塗替用プライマー速乾型

速乾型なので、塗装時間が限られるマンション、ベランダなどの共用廊下の塗替えや

夜間作業での塗替えの下塗材として適用できます。

### 特長

- ①既存のエポキシや硬質ウレタン樹脂塗膜(硬質タイプ)との付着性に優れています。
- ②速乾型で硬化性に非常に優れています。
- ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号 D01192

■色 相 グレー(N-7.5近似色)

■標準塗付量 0.12~0.14kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希 釀 ユカクリートシンナー EP 5~15%(質量比)

■塗装方法 はけ、ローラー

■塗装間隔 2時間以上 7日以内(23℃)

■乾燥時間 2時間(23℃)

■可使時間 2時間(23℃)

■荷 姿 2液型 16kgセット(主剤 12.8kg、硬化剤 3.2kg)  
5kgセット(主剤 4kg、硬化剤 1kg)

■適合する 上塗塗料の

種類(例) ユカクリート タイル#70低臭速乾型

ユカクリート 床雅

ユカクリート RU 等

### 注意事項

- 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく搅拌して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。厚塗りしますと乾燥時間が遅れる場合があります。
- 3.可使時間に注意して下さい。通常の塗替用プライマーよりも速く(3時間・20℃相当)ゲル化します。
- 4.塗装前に旧塗膜がラッカーシンナーで溶解、膨潤しないことを確認してから使用して下さい。
- 5.塗装時は、缶底を搅拌しながら作業して下さい。
- 6.夏場に使用する場合は、硬化が速いので、泡をまきこむなどの仕上がりにはご注意下さい。

## ユカクリートプレタイト

ユカクリートプレタイトは、速乾性の塗替用2液特殊エポキシ樹脂下塗材です。

既存のエポキシやウレタン樹脂塗膜をはじめ、水性やアクリル樹脂塗膜といった幅広い塗膜との付着性が良好です。また、下地が鉄の場合も優れた付着性を示します。

### 特長

- ①各種既存塗膜との付着性に優れています。
- ②旧塗膜が剥離したコンクリートのタッチアップに使用できます。
- ③鉄部に錆止無しで、直接塗装可能です。
- ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号 D01189

■色 相 グレー(N-7.0近似色)

■標準塗付量 0.14~0.16kg/m<sup>2</sup>(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希 釀 ユカクリート プレタイトシンナー 0~10%(質量比)

■塗装方法 はけ、ローラー

■塗装間隔 鉄部及び旧塗膜がエポキシ、ウレタン樹脂の場合:

6時間以上 7日以内(23°C)

旧塗膜が溶剤型アクリル樹脂の場合:

40時間以上 7日以内(23°C)

■乾燥時間 3.5時間(23°C)

■可使時間 2時間(23°C)

■荷 姿 2液型 18kgセット(主剤 14.4kg、硬化剤 3.6kg)  
4kgセット(主剤 3.2kg、硬化剤 0.8kg)

■適合する 上塗塗料の ユカクリート タイル#70

種類(例) ユカクリート スタンダード

ユカクリート ユニ#1000

ユカクリート ソフトA

ユカクリート AU 等

**注意事項** 1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。

2.溜まりを作らないように塗付して下さい。

3.発錆部は錆をケレン除去した後、タッチアップ塗装して下さい。

4.旧塗膜が水性塗料や溶剤型アクリル樹脂で膜厚が厚い場合は、「ちぢみ」が発生する場合がありますので注意して下さい。

## ユカクリート油面用プライマー

ユカクリート油面用プライマーは、1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗材です。

油に汚れたコンクリート、モルタル面への塗装に適用できます。

### 特長

- ①コンクリート、モルタル面に対する浸透性、付着性に優れています。
- ②油(動植物油、鉱物油)とのなじみが良好で、油と混和しながら下地に浸透します。  
また、油が混じっても強度、耐水性、乾燥性などの性能低下が少なく、付着強度が優れています。
- ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)
- ④旧塗膜(エポキシ)への付着性が良好です。

■色 相 クリヤー

■標準塗付量 0.15kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

■希 釀 無希釀

■塗装方法 はけ、ローラー、ブラシ

コテ、ヘラ、ローラー(セメントと混合する場合)

■塗装間隔 5時間以上 2日以内(23°C)

■乾燥時間 3時間(23°C)

■荷 姿 1液型 17kg

■上塗塗料の ユカクリート スタンダード

種類(例) ユカクリート タイル#70

ユカクリート タイルローラー用

ユカクリート レジモル 等

**注意事項** 1.強化コンクリートの場合や、モルタルの劣化が著しい場合は、テスト塗りして下さい。

2.吸い込みのはげしい場合は、ユカクリートシンナー Uでうすめて、すぐ塗りをして下さい。

3.油面用プライマー塗装後は、必ず2日以内に次工程の塗装を行って下さい。

それ以上放置しますと層間の密着不良を生じることがあります。

4.油が浮いてる面は油を拭き取ってから塗装して下さい。

5.2回塗りが標準です。通常2回目にセメントを混入します。(油面用プライマー:セメント=1:1)

6.デッキブラシのような用具で素地にこすり付け浸み込ませると効果的です。

## ユカクリートプライマー A

ユカクリートプライマー Aは  
コンクリートおよびモルタルへの付着性、浸透性に優れた  
1液溶剤型特殊アクリル樹脂系下塗材です。

### 特長

- ①コンクリート、モルタル面への付着性、浸透性に優れています。
- ②速乾性の一液型で作業性が良好です。
- ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01173

■色 相	クリヤー
■標準塗付量	0.10~0.20kg/m <sup>2</sup> (素地の状態により塗付量は増減します。)
■希 釀	無希釀
■塗装方法	はけ、ローラー
■塗装間隔	1時間以上(23℃)

■乾燥時間	1時間(23℃)
■荷 姿	1液型 15kg
■適合する 上塗料の 種類(例)	ユカクリート ユニ#1000 ボージンコートS 床美人

### 注意事項

- 1.下地の吸い込みが激しい場合再塗付して下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 3.アクリル系防塵塗料などの下塗として、必要な場合にご使用下さい。
- 4.プライマー Aは、納期がかかる場合がございます。お問い合わせ下さい。

非TX(対応可)

非鉛・クロム

非文科省指定6(対応可)

非厚労省指定13(対応可)

## ユカクリート素地調整材

ユカクリート素地調整材は低粘度タイプの2液無溶剤型エポキシ樹脂系の塗床材です。  
コンクリート・モルタル面の素地調整、及び膜厚調整に使用できます。

### 特長

- ①粘度が低く、作業性に優れています。
- ②各種のエポキシ樹脂下塗材、エポキシ樹脂上塗塗料との付着性に優れています。
- ③気温に応じて3種類の硬化剤を選択することで、可使時間と硬化時間を調整できます。
- ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01198

■色 相	白
■標準塗付量	膜厚0.5mm:素地調整材0.65kg/m <sup>2</sup> (例) 膜厚1.0mm:素地調整材0.96kg/m <sup>2</sup> +7号珪砂0.48kg/m <sup>2</sup> 膜厚1.5mm:素地調整材1.20kg/m <sup>2</sup> +6号珪砂1.20kg/m <sup>2</sup>
■希 釀	ユカクリートシンナー XY 0~3%(質量比)
■塗装方法	金ゴテ、ヘラ
■塗装間隔	16時間以上 7日以内
■乾燥時間	冬 型:16時間(10℃) 春秋型:16時間(23℃) 夏 型:16時間(30℃)

■可使時間	冬 型:20分(10℃) 春秋型:28分(20℃) 夏 型:15分(30℃)
■荷 姿	2液型 15kgセット(主剤 12.5kg、硬化剤 2.5kg)
■適合する 上塗料の 種類(例)	ユカクリート タイル#70 ユカクリート タイルローラー用 ユカクリート スタンダード ユカクリート RIZE(ライズ) 等

### 注意事項

- 1.古く荒れたモルタル・コンクリートの場合はユカクリート含浸プライマーを塗装した後に素地調整材を施工して下さい。
- 2.同一床面は休まず一気に仕上げて下さい。休むと色の差や段差ができることがあります。
- 3.主剤、硬化剤の攪拌は、必ず電動ミキサーで行って下さい。
- 4.主剤、硬化剤を秤で正確に計って使用して下さい。

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## ケミセメンE

エポキシ樹脂と水硬性無機質骨材を組み合わせた耐溶剤性に優れた  
2成分型エポキシ樹脂系セメントフィラーです。  
不陸調整材として使用できます。

### 特長

- ①粉末骨材(主材)と混和液の混合(質量比7:2)ですので作業が簡便です。
- ②コンクリート、モルタル表面に塗付するだけで浸透して強固な接着力を発揮します。  
下地が多少濡れても、乾燥していくと安定した付着性を発揮します。
- ③コンクリートの水分の影響による上塗装膜のふくれを抑制、軽減します。
- ④無溶剤型で臭気はありません。そのため、溶剤中毒、火災等の施工上の危険性もありません。
- ⑤溶剤系塗料を上塗りすることができます。
- ⑥速乾性です。翌日には塗装可能です。(23°C 8時間後)
- ⑦ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号 D01245

### ■色 相

セメント色

### ■標準塗付量

1.0~4.0kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態により塗付量は増減します。)

### ■希 釀

清水 0~5%(質量比)

### ■塗装方法

コテ、ヘラ

### ■塗装間隔

8時間以上7日以内(23°C)

### ■乾燥時間

8時間(23°C)

### ■可使時間

120分(23°C)

### ■荷 姿

2成分型 22.5kgセット(主材 17.5kg、混和液 5kg)

### ■適合する上塗料の種類(例)

ユカクリート タイル#70

ユカクリート スタンダード 等

### 注意事項

- 1.凍結により、強度が出なくなる可能性がありますので、5°C以下での施工は絶対に行わないで下さい。降雪雨が予想される場合は作業を見合わせて下さい。
- 2.2回塗りに分けて施工する場合は、ケミセメンE塗装後、2時間以上で再度ケミセメンEを塗装することができます。
- 3.ケミセメンEはアルカリ性です。上塗には耐アルカリ性の良好な塗料しか使用できません。

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## ユカクリートエポバテ速乾型N

ユカクリートエポバテ速乾型Nはコンクリート、モルタル面の小さな破損や、小さなクラック部分に充填する2液無溶剤型エポキシ樹脂系バテです。

### 特長

- ①乾燥が早く、作業能率が向上します。
- ②コンクリート、モルタル面への付着性に優れています。
- ③硬化による収縮がほとんどなく、且つ亀裂を生じません。
- ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)  
日塗工登録番号 D01202

### ■用 途

コンクリート、モルタル面の小さな破損部、ヘヤークラックの補修用下塗材

### ■色 相

淡いグレー

### ■塗装方法

ヘラ付け

### ■塗装間隔

3時間以上 2日以内(23°C)

### ■乾燥時間

3時間(23°C)

### ■可使時間

20分(23°C)

### ■荷 姿

2液型 2.0kgセット

(主剤 1.0kg、硬化剤 1.0kg)

### ■適合する上塗料の種類(例)

ユカクリート タイル#70

ユカクリート タイルローラー用

ユカクリート スタンダード 等

### 注意事項

- 1.可使時間が短いため、主剤と硬化剤を可使時間内に使いきれる分だけ混ぜて使用して下さい。
- 2.主剤と硬化剤は秤量してご使用下さい。

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## ケミセメンG

ケミセメンGはスチレンーブタジエン系・アクリル系特殊ポリマー(カチオン性)に水硬性無機質骨材を組み合わせた、2成分型カチオン性ポリマーセメントモルタルです。

### 特長

- ①速硬型ですから、短時間で強度が発現し工期が短縮できます。
- ②耐水性が良く、下地に対する付着性に優れています。
- ③一度に1~3mm塗付する事ができます。

### ■色 相

セメント色

### ■標準塗付量

1.9kg/m<sup>2</sup>(1mm厚)~5.7kg/m<sup>2</sup>(3mm厚)

### ■希 釀

無希釀

### ■塗装方法

コテ

### ■塗装間隔

16時間以上(23°C)

### ■乾燥時間

16時間(1mm厚の場合 23°C)

### ■可使時間

夏型 45分(30°C)

冬型 30分(20°C)

### ■荷 姿

2成分型 22.5kgセット(主材 18kg 混合液 4.5kg)

### ■適合する上塗料の種類(例)

ユカクリート プライマー各種

ボースイテックス各種 等

### 注意事項

- 1.主材と混和液は秤量し電動ミキサーでよく攪拌して下さい。
- 2.下地面の浮き、脆弱部分、レイクンスを除去し、清掃して下さい。
- 3.吸水のある素地は水打ちするか、清水で300%希釀したケミセメンGプライマーをあらかじめ塗付して下さい。
- 4.気温が3°C以下及び降雪雨が予想される場合は施工を避けて下さい。
- 5.平滑に近い面に一度に3mm厚を塗付する場合は、混合ペーストを作る時に主材(粉末)を標準配合より1.5kg追加しますと施工しやすくなります。
- 6.ケミセメンGを2回塗りする時は1回目表面にはけ目を入れて下さい。
- 7.付着しづらそうな素地は予め試し塗りをして付着性を確認して下さい。
- 8.一度に施工する厚みが厚い場合、乾燥時間が若干遅くなります。

## ケミセメンGプライマー

ケミセメンG用  
下塗材

ケミセメンGプライマーは1液型のエチレン酢ビ系合成高分子エマルションの下塗材です。吸水の激しい下地にケミセメンGを施工する際の吸い込み調整に用います。

### 特長

- ①ケミセメンG施工時のドライアウトを防止し、素地とケミセメンGとの付着性を向上させます。
- ②1液型で作業性に優れています。

### ■色 相

クリヤー

### ■標準塗付量

0.05kg/m<sup>2</sup>/回

### ■希 釀

清水 300%(質量比)

### ■塗装方法

ローラー、左官ばけ

### ■塗装間隔

30分以上 18時間以内(23°C)

### ■乾燥時間

30分(23°C)

### ■荷 姿

1液型 3kg

### ■上塗料の種類

ケミセメンG

### 注意事項

- 1.希釀には清水を使用し、原液をそのまま塗付しないで下さい。
- 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。
- 3.気温が3°C以下の場合は、作業を中止して下さい。
- 4.施工後、凍結の恐れのある場合は作業を中止して下さい。

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## コンクリート強化剤S-1

コンクリート強化剤は、主成分の珪酸ナトリウムがコンクリート、モルタルに浸透し、内部のカルシウムと反応して、ガラス状物質を形成し、内部の細孔を塞ぎます。

### 特長

- ①使い込む程、光沢が増し、汚れが付きにくくなります。
- ②耐水性と耐薬品性が向上します。
- ③表面強度が上がり、防塵効果があります。
- ④不燃性です。
- ⑤ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01104

■用 途 床コンクリート、モルタルの防塵、劣化防止

■色 相 クリヤー

■標準塗付量 0.15~0.30kg/m<sup>2</sup>

(素地の状態、気温により塗付量は増減します。)

■希 釀 無希釀

■塗装方法 敷設機等で散布し数回塗り重ね浸透させます。下地コンクリート、モルタル面に吸い込まれずに表面に残ったコンクリート強化剤S-1を回収した後、水洗いし、乾燥させます。

■養生時間 16時間以上(23°C)

■荷 姿 1液型 20kg

### 注意事項

- 1.打設後から7日以内のコンクリート、モルタルには使用しないで下さい。  
(打設直後のコンクリートに、コンクリート強化剤を浸透させると、表面強度を上げる効果よりも、強化剤配合中の水が、コンクリートの水セメント比に影響を与え、若齢コンクリート自体の強度を著しく低下させる効果のほうが大きい為です。)
- 2.通常の塗り床施工と同様にコンクリート、モルタル面のケレンと清掃を行って下さい。
- 3.強化剤で処理した直後のコンクリート、モルタルは、さほど光沢はありませんが、半年ほど使用していると光沢が出てきます。
- 4.強化剤を過剰に使用した場合や、養生期間内に水に濡れた場合、跡が残ったり、時間経過により白化する場合がありますのでご注意下さい。

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## コンクリート強化剤ノンウォッシュ

### 特長

- ①水洗い不要タイプのため作業性に優れます。
- ②使い込む程、光沢が増し、汚れが付きにくくなります。
- ③耐水性と耐薬品性が向上します。
- ④表面強度が上がり、防塵効果があります。
- ⑤不燃性です。
- ⑥ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆☆(規制対象外)

日塗工登録番号 D01242

■用 途 床コンクリート、モルタルの防塵、劣化防止

■色 相 クリヤー

■標準塗付量 0.10~0.30kg/m<sup>2</sup>(素地の状態、気温により塗付量は増減します。)

■希 釀 無希釀

■塗装方法 保存中に2層分離するので、使用前に十分に攪拌して塗付してください。散布機等で散布し、ローラーやレーキで均一に広げます。吸込みが多い下地の場合は、数回塗り重ね浸透させます。

■養生時間 24時間以上(23°C)

■荷 姿 1液型 18kg

- 5.若齢コンクリート、モルタルに施工した場合は使用までに通常のコンクリート、モルタルと同様の養生期間が必要です。コンクリートの強度は時間の経過と共に増加していきます。
- 6.多孔質で表面強度が小さいコンクリートでは十分な効果が発揮されない場合があります。
- 7.強化剤は強いアルカリ性ですので施工時に皮膚や金属、ガラス等に付着しないようにしてください。
- 8.コンクリート、モルタル面の押さえの仕上りによって吸い込みムラ、艶ムラが発生する場合がございます。
- 9.納期がかかる場合がございます。お問い合わせ下さい。
- 10.本剤散布後は塗装はできません。

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## ユカクリート脱脂剤

ユカクリート脱脂剤は油汚れやワックスを簡単に遊離させ、ブラシ掛けと水洗で除去できる、便利な脱脂剤です。

### 特長

- ①清水で希釀するので、取り扱いは簡単です。
- ②油汚れやワックスを簡単に遊離させることができます。

■色 相 クリヤー

(水と混合することで白く濁ります。)

■標準塗付量 30m<sup>2</sup>/18L

(油汚れの程度により変わります。)

■希 釀 清水 5倍希釀(質量比)

(原液:清水=1:4)

■散布方法 デッキブラシ

水切りして乾燥後、

次の塗装工程に進んで下さい。

■荷 姿 18L

### 注意事項

- 1.かぶれる場合がありますので、直接手などで触れないで下さい。
- 2.皮膚・衣類などに付着した場合は、水で洗い流して下さい。
- 3.目に入った場合は直ちに大量の水で洗眼し、医師の手当を受けて下さい。
- 4.足元が滑りやすくなりますので、注意して下さい。
- 5.プライマーは必要に応じて、ユカクリート油面用プライマーをご使用下さい。

非TX

非鉛・クロム

非文科省指定6

非厚労省指定13

## ユカクリートエッティング剤

ユカクリートエッティング剤は無機系の硬質床(強化コンクリート、カラークリート、フェロコン等)の表面を目荒しして、塗床材と被塗物の接着力を向上させます。

### 特長

無機系硬質床の表面を化学的に目荒しし、表層を凹凸にすることで塗床材と被塗物の接着力が向上します。

■色 相 白色粉末(温水に溶解後 無色透明)

0.5kg(10倍希釀したもの)/m<sup>2</sup>

(下地の状態により塗付量は増減します。)

■希 釀 温水(水でも可) 10倍希釀(質量比)

(エッティング剤:清水=1:9)

■塗装方法 敷設機等で散布した後、デッキブラシでよく擦る

■荷 姿 2kg、袋入り

### 注意事項

- 1.約30分間位放置しますと、泡立ちを生じてくるのが目荒しの目安です。
- 2.水切りでエッティング剤を取り除いてみて、硬質床の表面の光沢が失われ、ざらつきが出ていれば清水で洗い流し、水切りして1日乾燥させて下さい。
- 3.光沢があればもう一度エッティング剤を散布して下さい。
- 4.エッティング処理剤は特殊な酸性の粉末です。吸入しないように気をつけて下さい。また、機械等の金属に触れるとなきがりますので、ご注意下さい。
- 5.エッティング剤は、比較的水に溶けやすいものを使用していますが、水温によって溶解性が変わります(温水の方が溶解性は良い)。
- 6.エッティング剤の溶解する速さは比較的ゆっくりなので、混合した直後にはすぐに溶解しきれないエッティング剤が底に残る場合があります。ジョウロなどを使用する場合、目詰まりに注意して下さい。
- 7.油で汚れた面をエッティングしたい場合は、シンナー等で脱脂後、ユカクリート脱脂剤に混入して、併用して下さい。
- ユカクリートエッティング剤:ユカクリート脱脂剤:水=1:2:8(質量比)
- 8.施工に際しては、ゴム手袋、ゴム長靴の着用をお勧めします。
- 9.身体や衣服に付着した時は、大量の水でよく洗って下さい。



滋賀工場

SINCE 1932.  
**大同塗料株式会社**  
ISO 9001(滋賀工場)



■本社

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号  
TEL.06(6308)6288 FAX.06(6308)3618

■東京支店

〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目18番8号  
TEL.03(3642)8431 FAX.03(3643)5560

■名古屋支店

〒452-0962 愛知県清須市春日流77番地1  
TEL.052(409)8711 FAX.052(409)8716

■大阪支店

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号  
TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512

■エンジニアリング事業部

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号  
TEL.06(6308)4011 FAX.06(6308)6416

■福岡営業所

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号  
TEL.092(641)2025 FAX.092(641)4022

■札幌営業所

〒061-3244 石狩市新港南3丁目704番地8  
TEL.0133(76)6177 FAX.0133(76)6178

■仙台営業所

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘1丁目42番55号  
TEL.022(272)1323 FAX.022(272)1324

■千葉営業所

〒270-1403 千葉県白井市河原子木戸場364番地13  
TEL.047(492)1901 FAX.047(492)1903

■神奈川営業所

〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名2507番地10  
TEL.042(764)4835 FAX.042(764)4836

■滋賀営業所

〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地  
TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964

■姫路営業所

〒670-0073 兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号  
TEL.079(299)5959 FAX.079(299)5960

■広島営業所

〒733-0833 広島市西区商工センター 4丁目5番15号  
TEL.082(277)6464 FAX.082(277)6461

■本社工場

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号  
TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512

■滋賀工場

〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地  
TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964

●お問い合わせは